

前回の指摘事項に対する回答

前回の会議内容を再確認することも兼ねまして、外部委員からの以下の指摘等に対する市の考え方を説明します。

(1) 市民の暮らしも厳しいデフレの時代に、何故、使用料、手数料等を見直すのか？
財源が厳しくなったから見直すのか？

○景気の動向に左右され難い足腰の強い健全な体質を確保する。

(財政規律の保持)

○受益者負担の適正化は健全な財政運営に向けた基本的かつ不可欠な取組みである。

(行財政改革の基本的な取組み)

○原価計算の結果と減免制度の見直しを踏まえた料金設定により、施設の有効利用と経費の効率化に取り組む。

(引き下げも含めた料金の見直し)

(2) 使用料・手数料の年度別収入額の推移の資料については、指定管理者が収入する料金も含めるべきである。

別紙のとおり、指定管理者制度を導入した18年度以降について、指定管理者の収入額を加えた資料を作成しました。